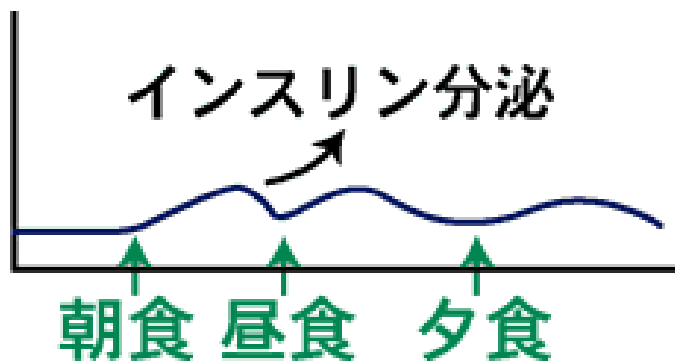


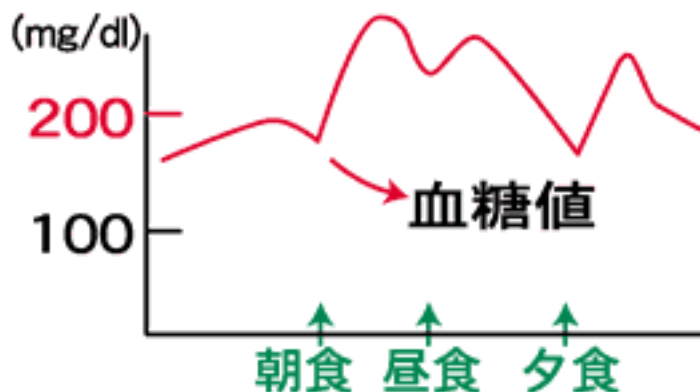
藥物療法



2型糖尿病だと・・・



- * インスリンの量が少ない
- * インスリンの分泌が遅れる



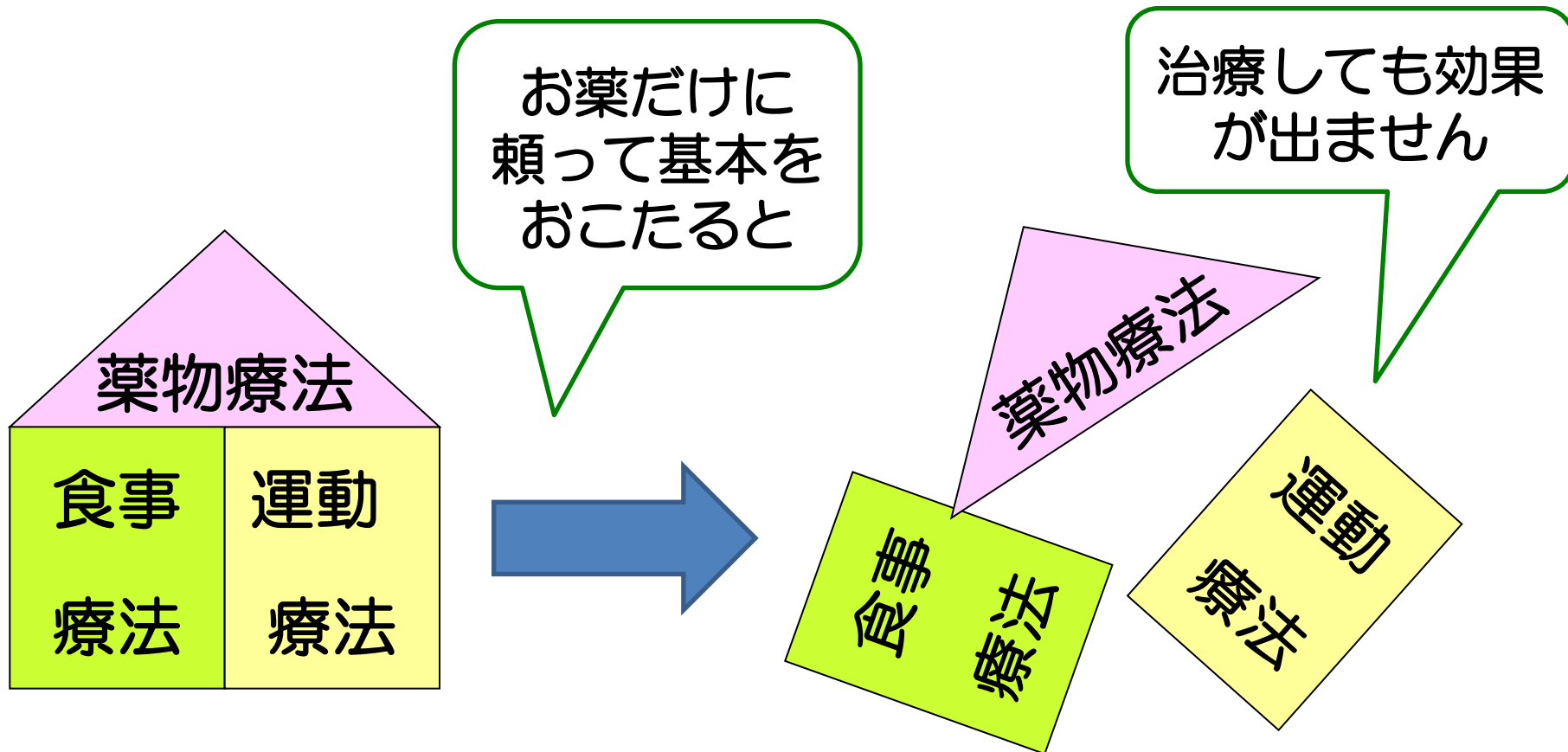
血糖値が上昇する ↑ ↑

薬は・・・

足りないインスリンを補う

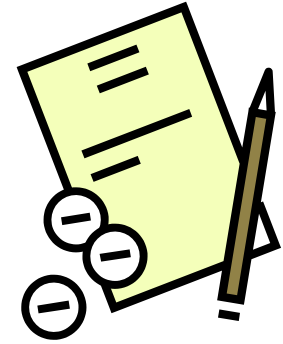
分泌されているインスリンの効きを良くする

食事療法と運動療法を 並行して行うことが重要



藥物療法

✦ 經口糖尿病藥



✦ 注射藥

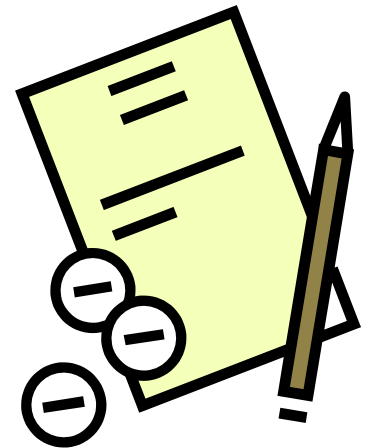


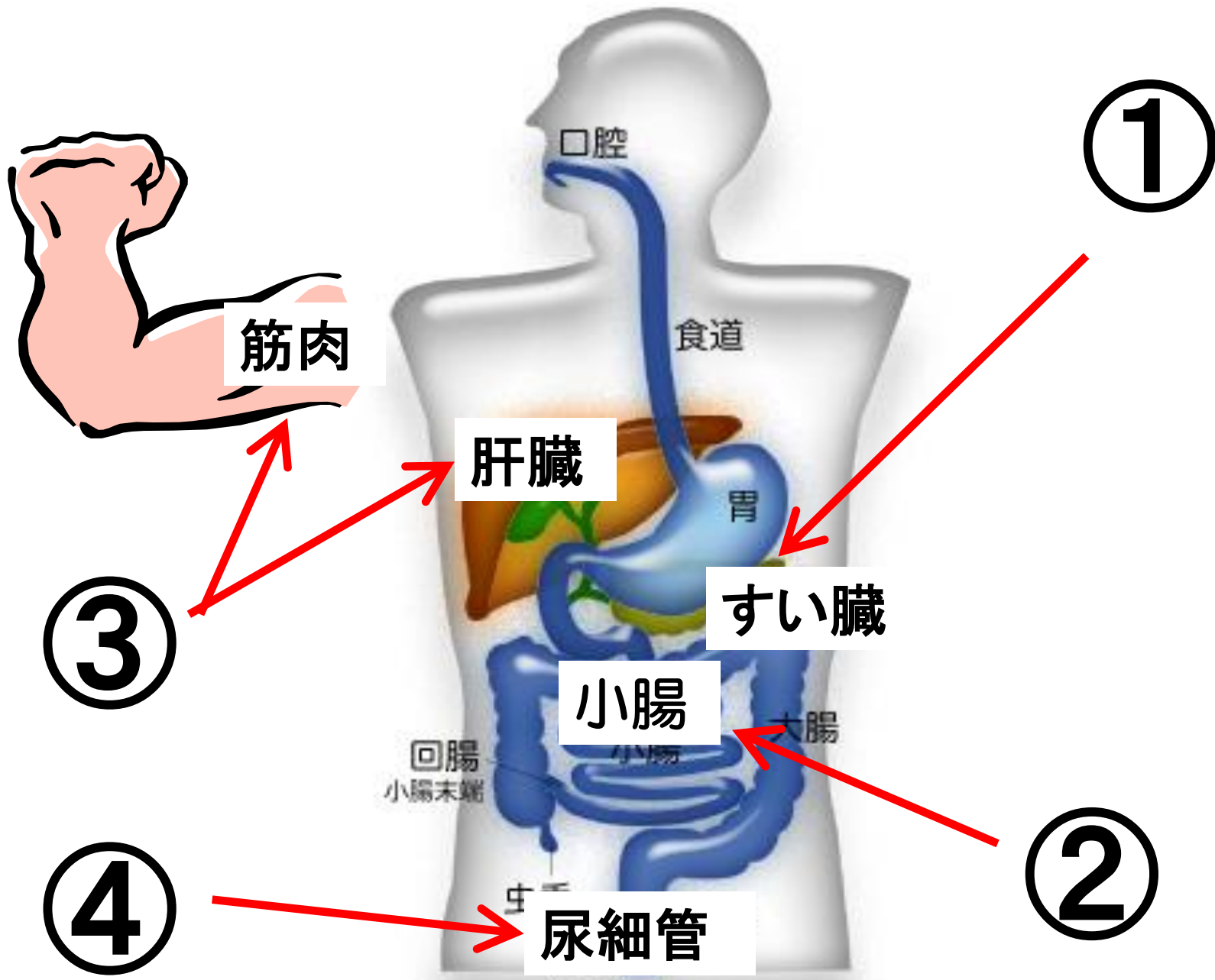
經口糖尿病藥



経口糖尿病薬

- ① { スルフォニル尿素剤
速効性インスリン分泌促進剤
DPP-4阻害薬
- ② — 食後過血糖改善剤
- ③ { インスリン抵抗性改善剤
ビグアノイド剤
- ④ — SGLT2阻害薬





① 直接すい臓に働いてインスリンを出す薬

スルフォニル尿素薬

✦ 薬の種類

院外薬局のみの採用

グリミクロン錠

グリメピリドOD錠

オイグルコン錠



① 直接すい臓に働いてインスリンを出す薬

速効性インスリン分泌促進薬

院外薬局のみの採用

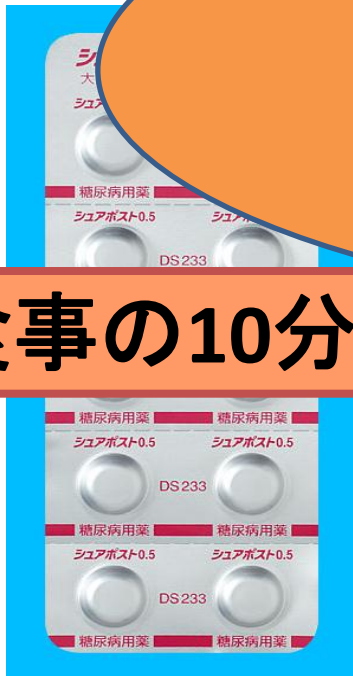
★ 薬の種類

シュアポスト

バック錠

食直前に飲み忘れたら
食後に内服しても効果が
乏しい

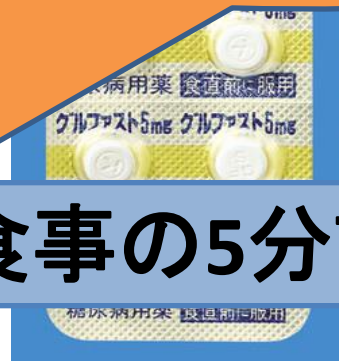
食事の10分前



食事の10分前



食事の5分前



① 間接的にすい臓に働いて インスリンを出す薬

DPP-4阻害薬

✦ 薬の種類

ジャヌビア錠

エクア錠

トラゼンタ錠



院外薬局のみの採用

ネシーナ錠

テネリア錠

オングリザ錠

ザファテック錠



① 間接的にすい臓に働いてインスリンを出す薬

分解

~~DPP-4~~

DPP-4阻害薬

インクレチン ↑

G蛋白
共役受容体

cAMP ↑

Ca²⁺

インスリン分泌 ↑

SU

Ca²⁺

ATP感受性
カリウムチャンネル

電位依存性
カルシウムチャンネル

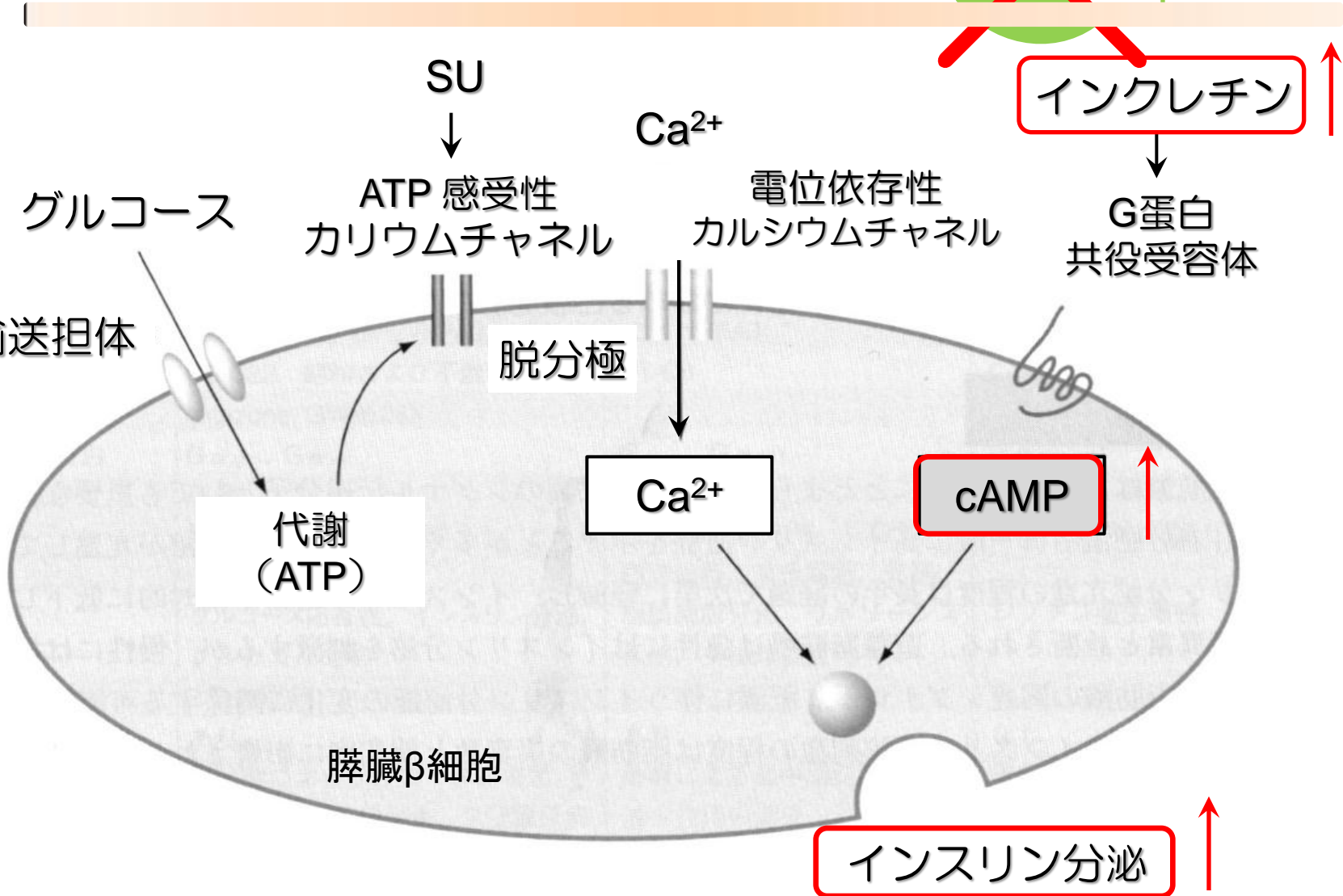
グルコース

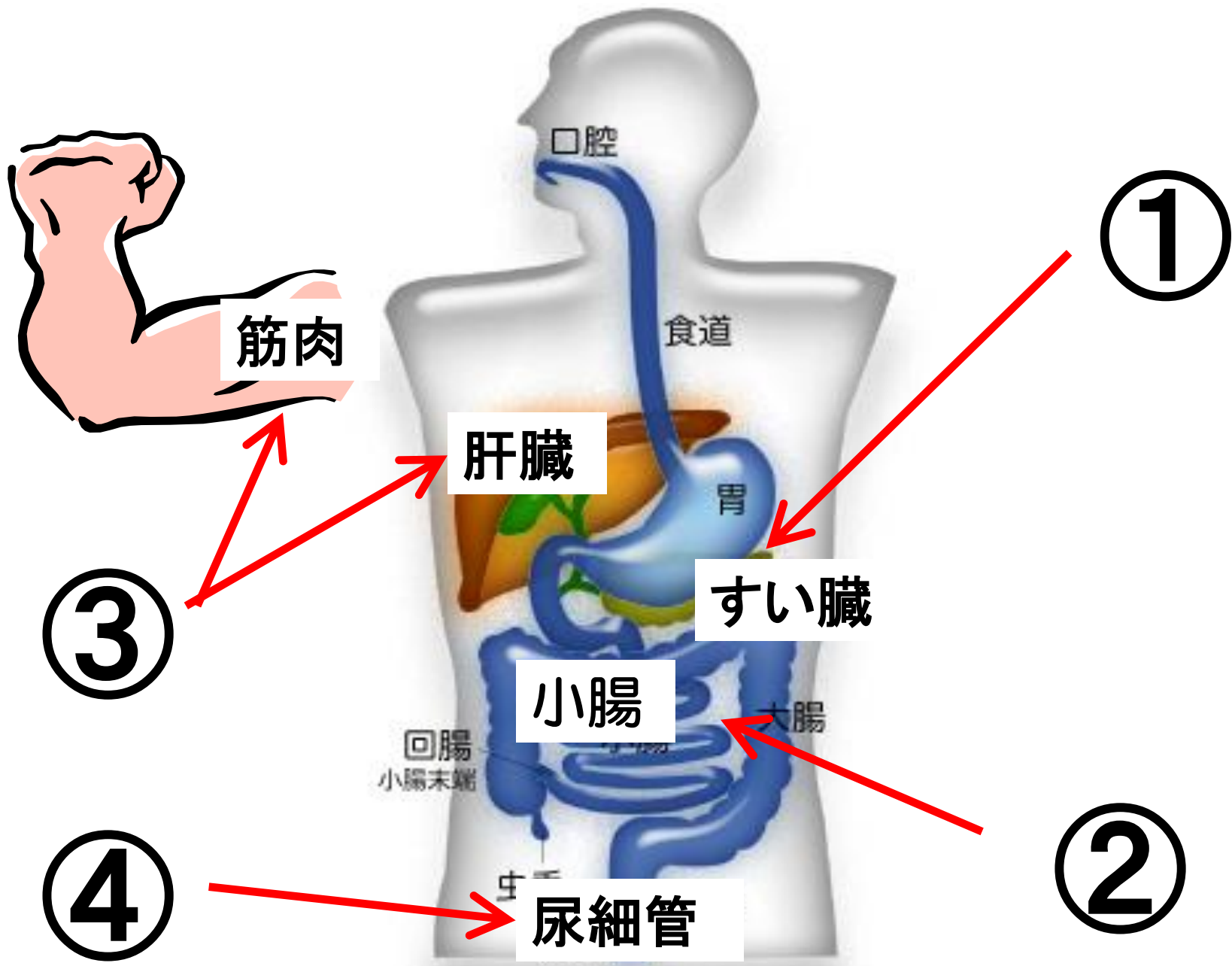
脱分極

糖輸送担体

代謝
(ATP)

膵臓β細胞





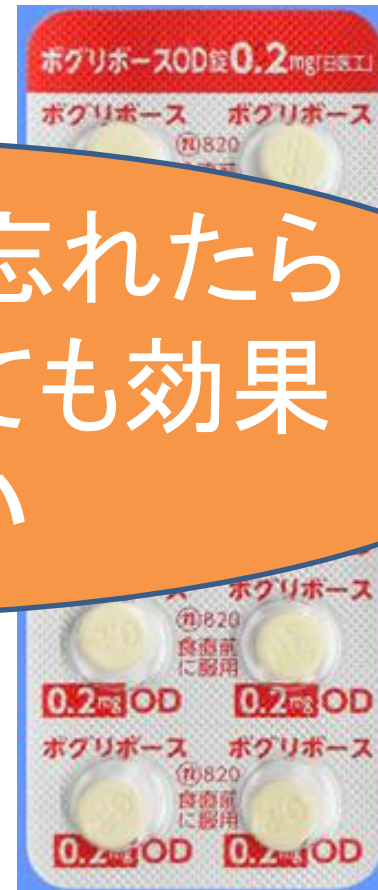
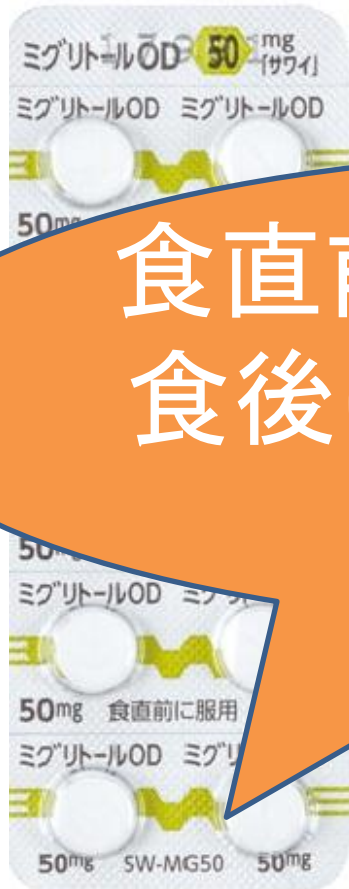
②食後の糖の吸収を緩やかにする薬

α -グルコシダーゼ阻害薬

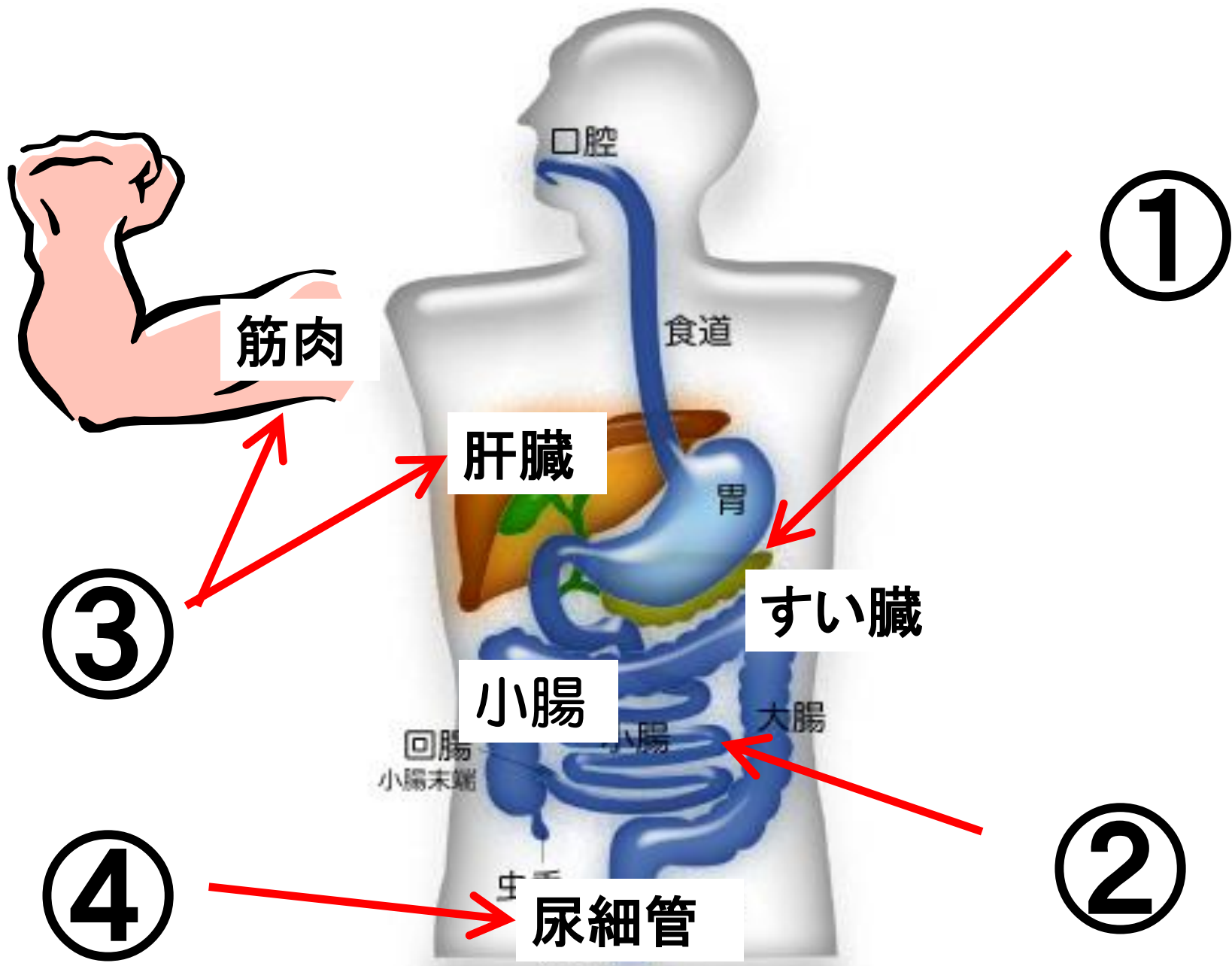
✦ 薬の種類

ミグリトールOD錠

ボグリボースOD錠



食直前に飲み忘れたら
食後に内服しても効果
が乏しい



①速効性インスリン分泌促進

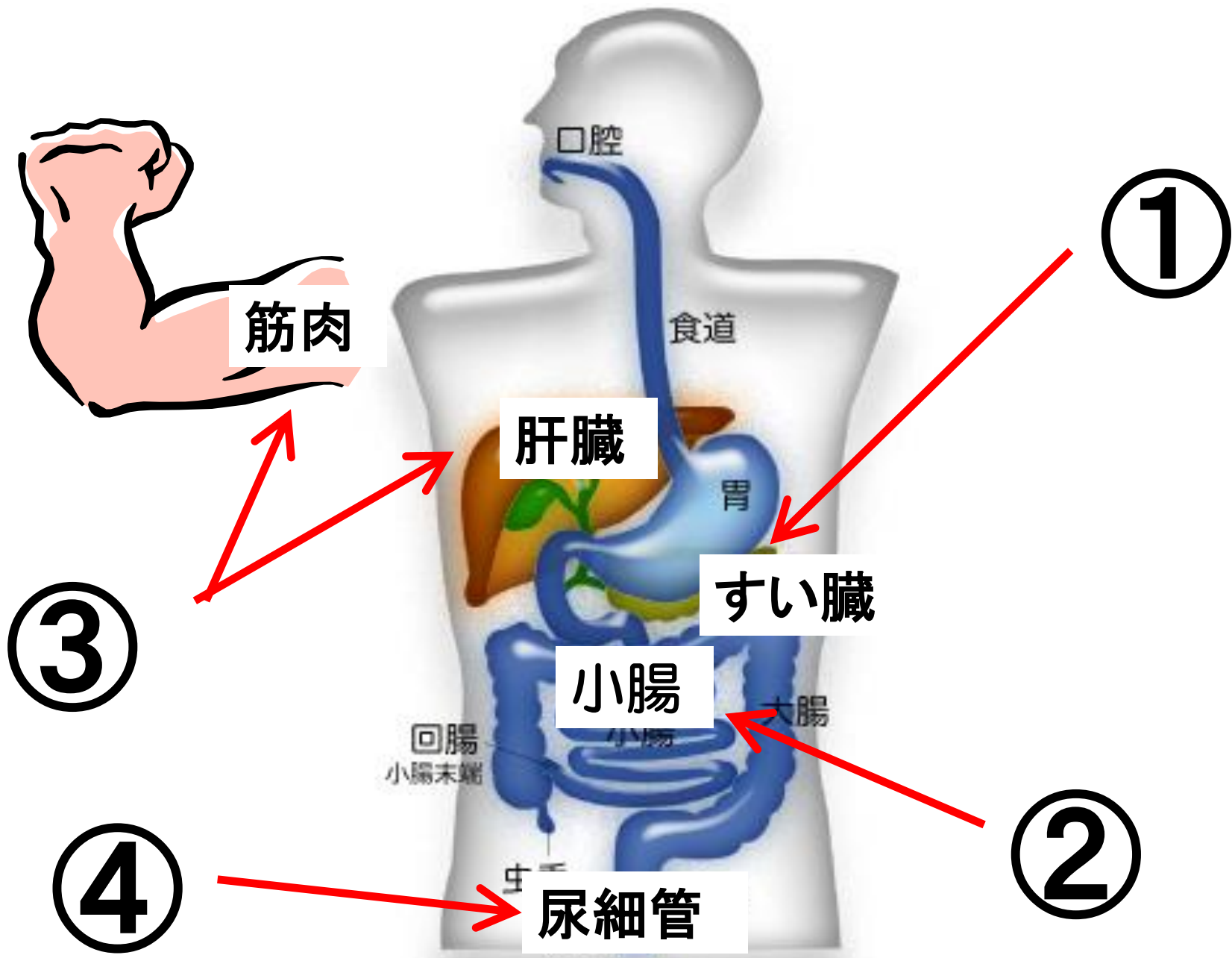
- ②食後過血糖改善配合剤

✦ 薬の種類

院外薬局のみの採用



グルベス配合錠



①

筋肉

肝臓

食道

すい臓

胃

小腸

大腸

回腸
小腸末端

尿管
尿道

②

③

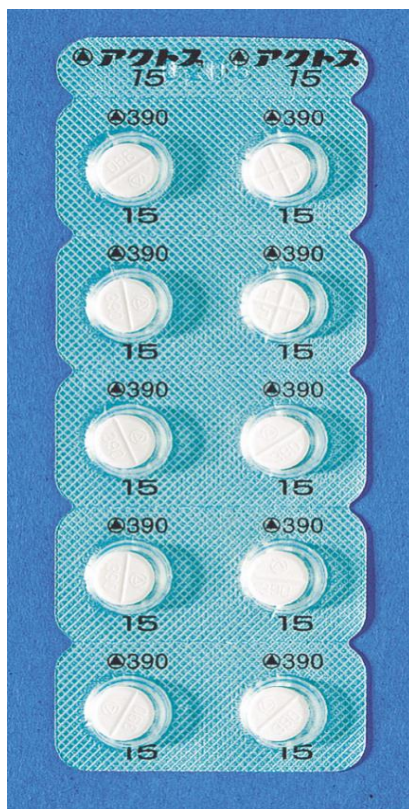
④

③インスリンの効きをよくする薬

チアゾリジン薬

★ 薬の種類

アクトス錠



③インスリンの効きをよくする薬

ビグアナイド薬

✦ 薬の種類

メトグルコ錠



**ヨード造影剤を
使用する検査時に
注意**

他にも...

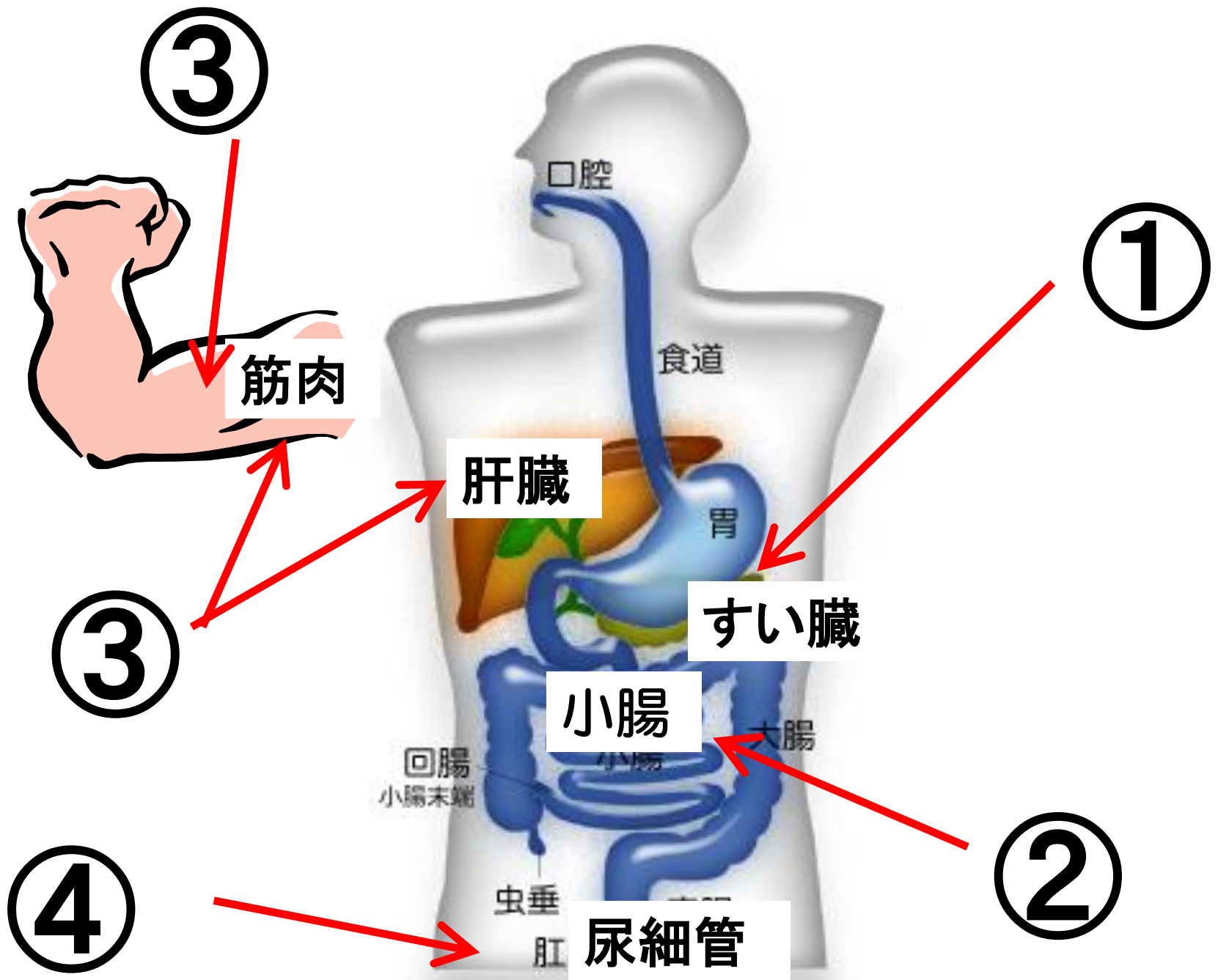
グリコラン錠
メトホルミン錠
ネルビス錠
メデット錠

ジベトス錠
ジベトンS腸溶錠

メタクト配合錠LD・HD

院外薬局のみの採用

エクメット配合錠LD・HD



④尿から糖を出す薬

SGLT2阻害薬

✦ 薬の種類

ジャディアンス錠 10mg



院外薬局のみの採用

カナグル錠 100mg



注射薬

✦ GLP-1 受容体作動薬

✦ インスリン注射



GLP-1 受容体作動薬



GLP-1受容体作動薬

✦ 薬の種類

ビクトーザ皮下注



リクスミア皮下注

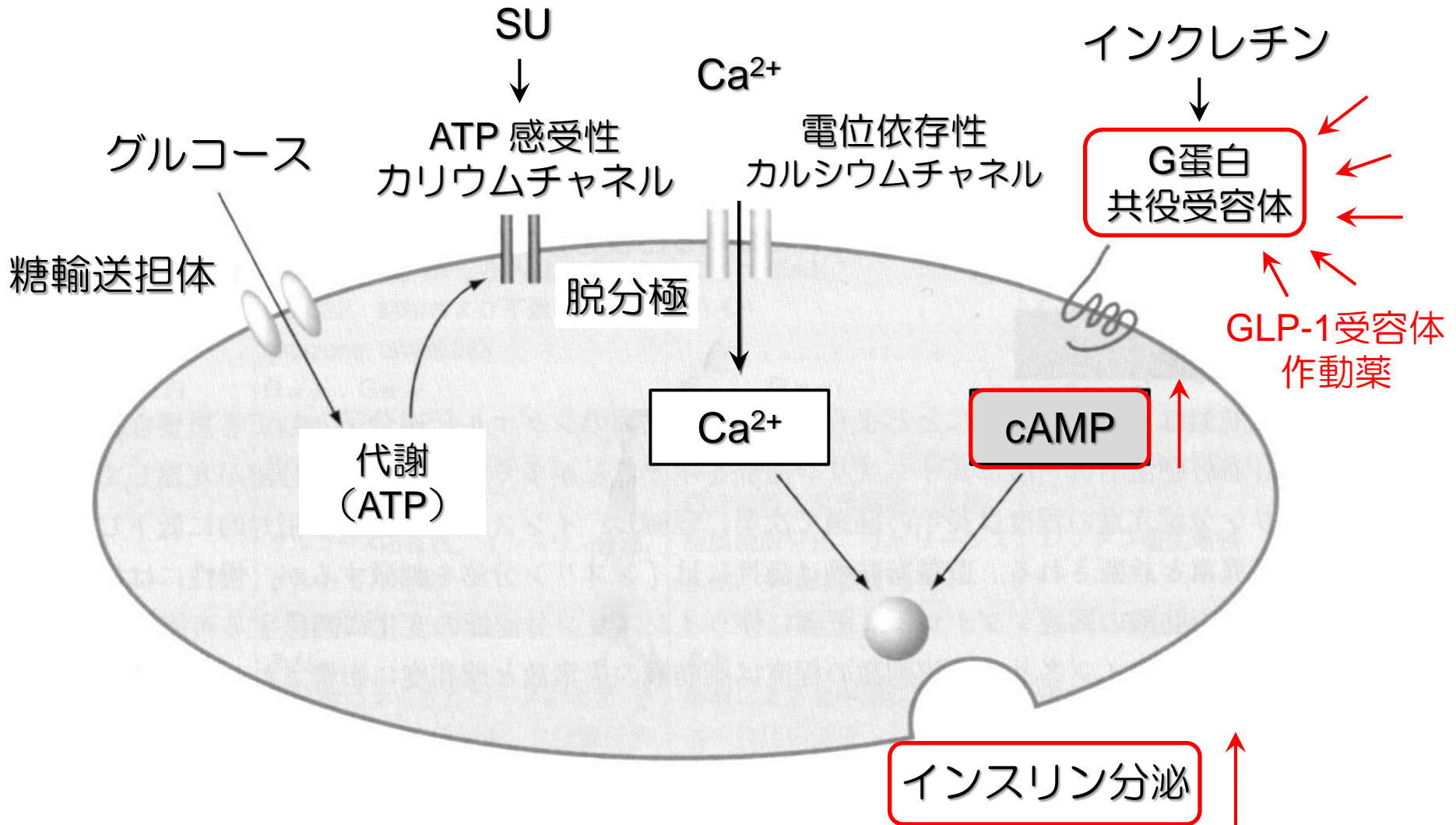


バイエッタ皮下注

院外薬局のみの採用



GLP-1受容体作動薬



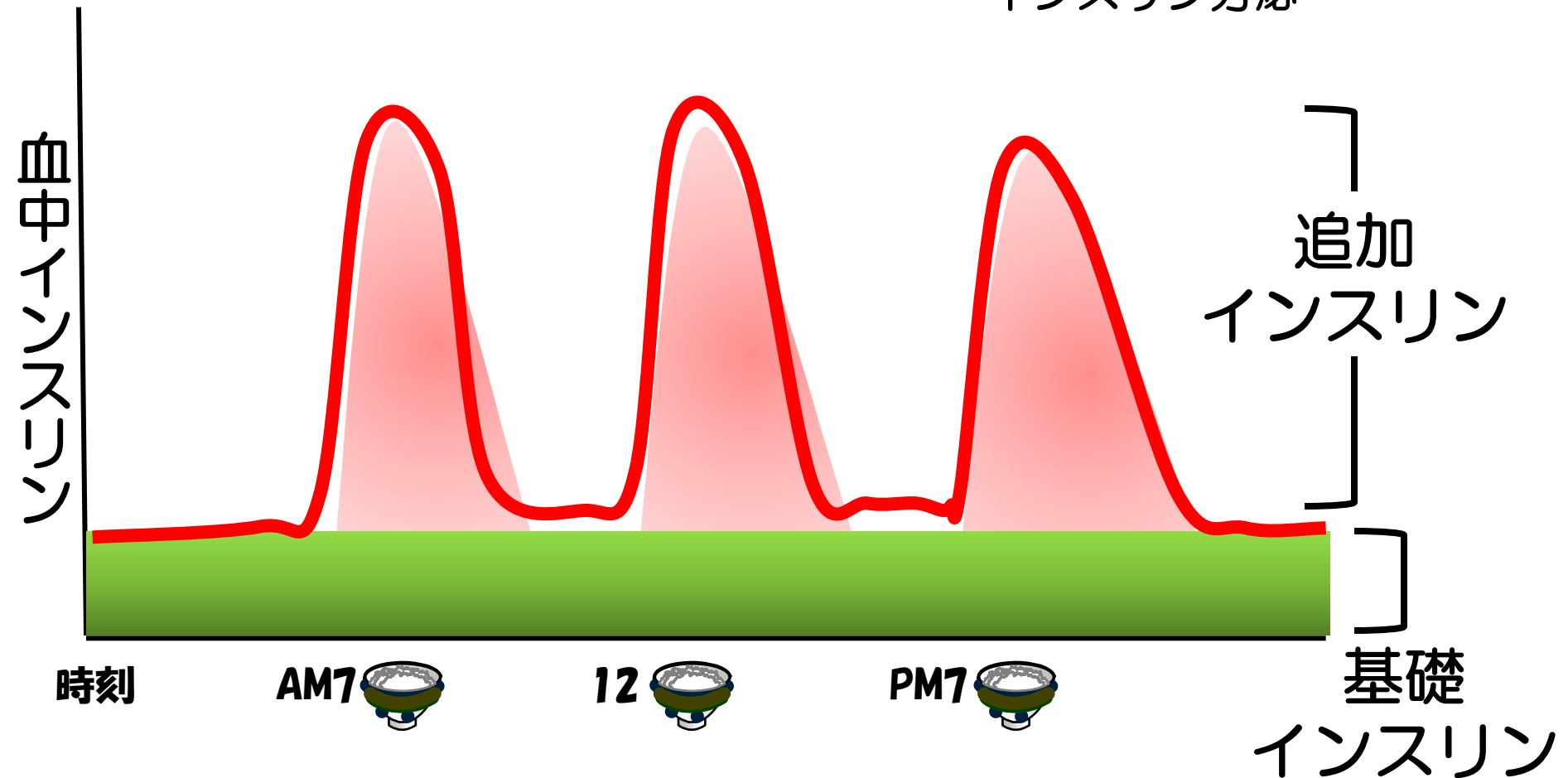
インスリン注射



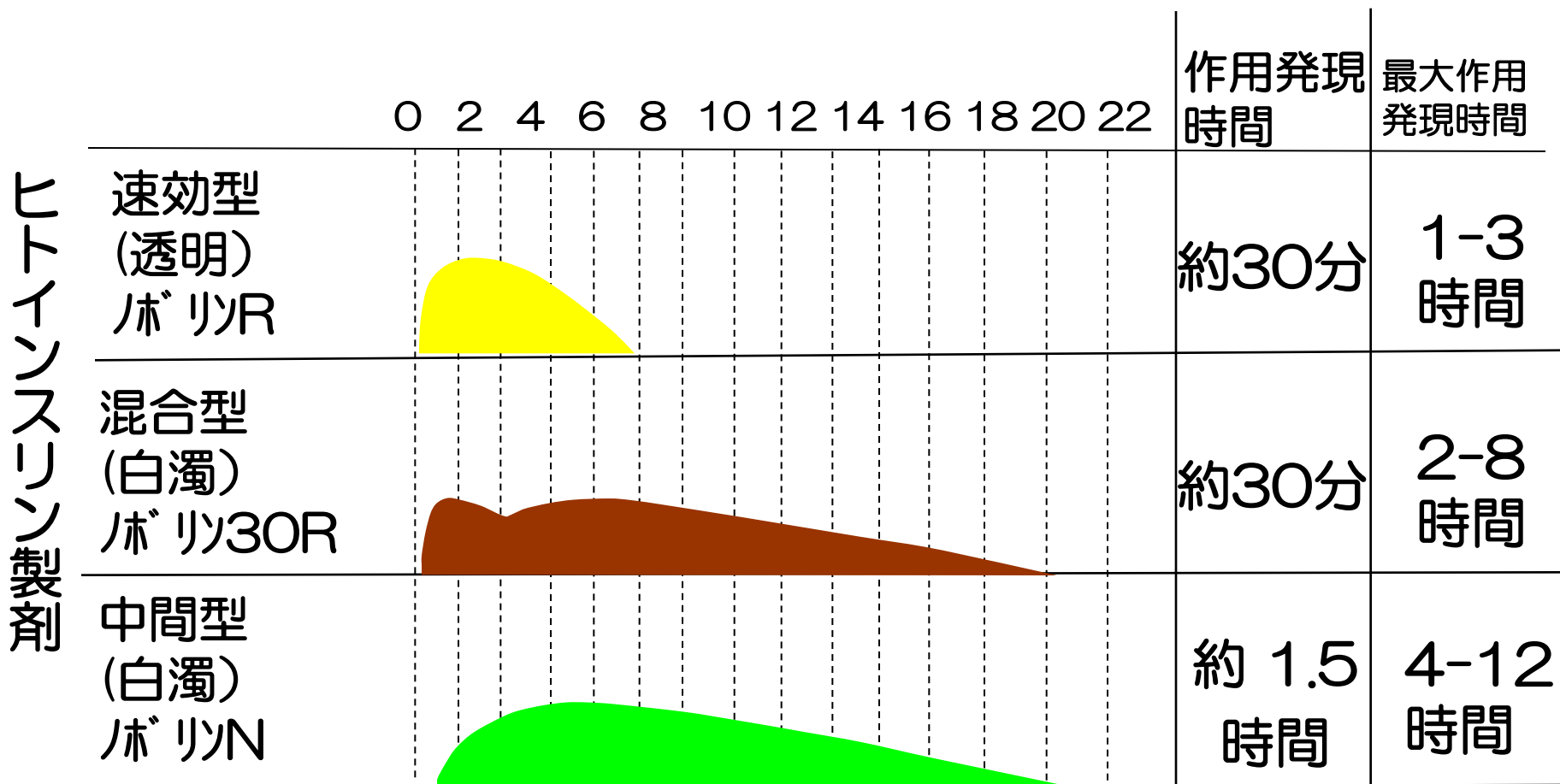
インスリン分泌

インスリン注射でインスリン分泌を再現する

— インスリン分泌

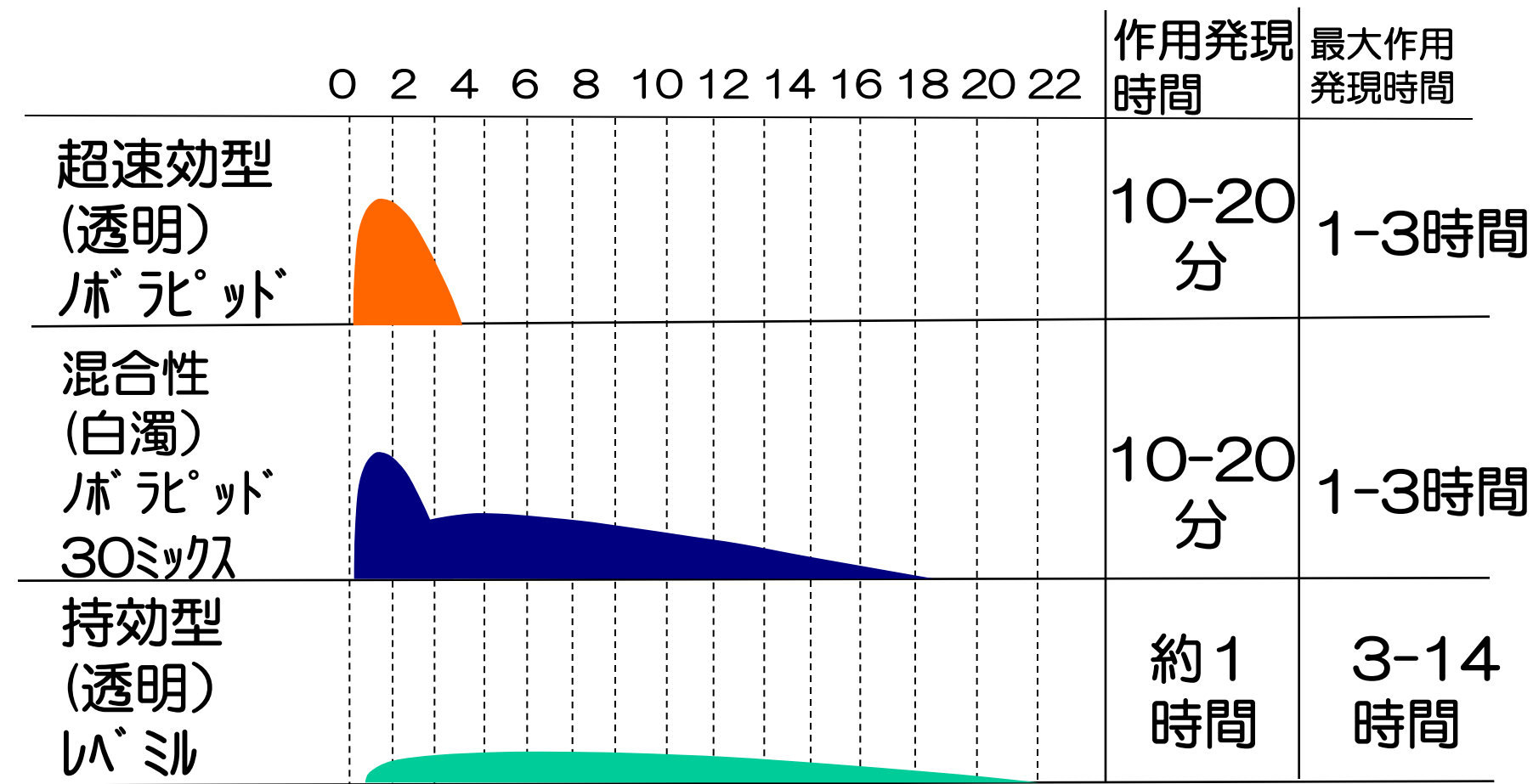


インスリン製剤の種類と効果の現れ方①



インスリン製剤の種類と効果の現れ方②

インスリンアナログ製剤

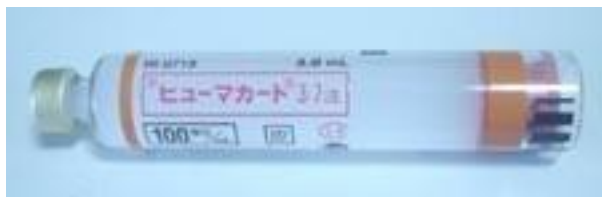


インスリン注射のいろいろ

✦ プレフィルド製剤



✦ カートリッジ製剤



✦ バイアル型

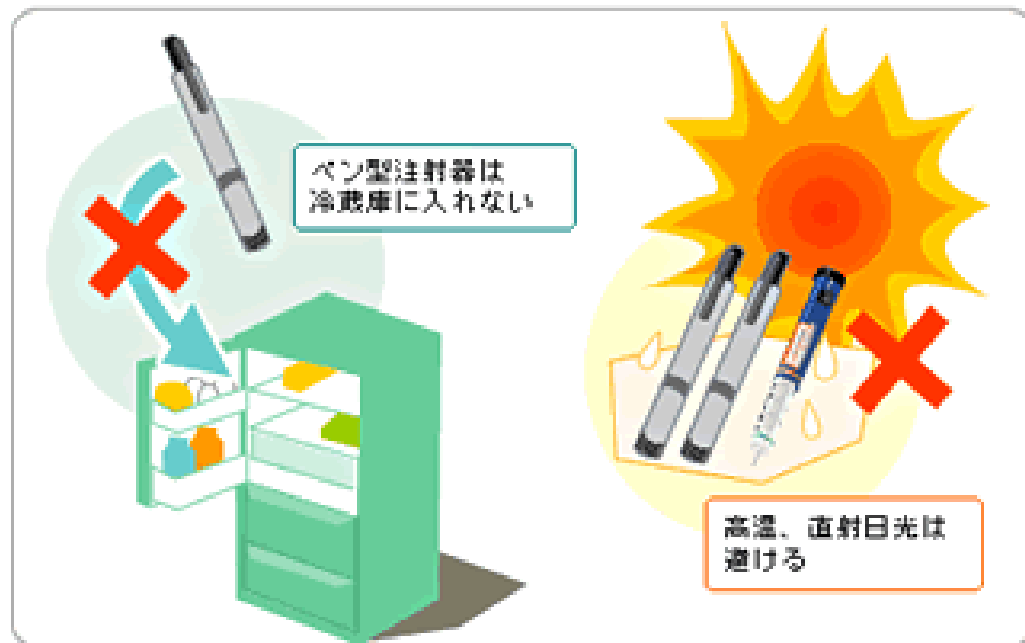


インスリン注射の保存法

✦ 未使用のもの
→ 冷蔵庫へ
(ドアポケット
付近がベスト)

✦ 使用中のもの
→ 常温のままでOK

✦ 飛行機、バス、車などに乗るときは
必ず手荷物へ



覚えていただきたいこと

- ✦ 薬の名前
- ✦ 必要な量（インスリン注射なら何単位）
- ✦ 使う時間

包装の色も
参考になります



低血糖とは

✦ 血液中のブドウ糖が
少なくなりすぎた状態

✦ 低血糖の主な原因

✦ インスリン投与量に問題がある場合
インスリンの種類や投与量間違い
肥満改善などでインスリン必要量の減少
吸収速度の違い

✦ 食事・運動に問題がある場合
食事量が減った
飲酒
運動

低血糖とは



対処法

- すぐに糖分を摂取

血糖値(mg/dL)

70 空腹感、あくび、悪心

50 無気力、倦怠感
計算力減退

40 発汗(冷汗)、動悸(頻脈)
ふるえ、顔面蒼白、紅潮

30 意識消失、異常行動

20 けいれん、昏睡

10



② 食後の糖の吸収を 緩やかにする薬

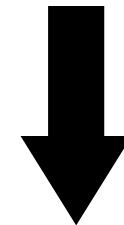
ミグリトールOD錠

ボグリボースOD錠

グルベス配合錠

等

を服用中



ブドウ糖をとる

シックデイ

- ✦ 発熱、嘔吐、食欲不振などで食事ができないなど体調が悪い日
- ✦ 血糖値が乱れがち いつもより高くなりやすい

- 水分をしっかりとる
- できるだけ指示されたカロリーをとる
- 医師の指示なしで薬をやめない
- かかりつけ医師を受診



ご静聴ありがとうございました

